

平成23年建設トップランナーフォーラム

— 東日本大震災—現場からの証言 —

日時：平成23年7月15日(金)9:30～17:30 参加費：無料（資料代1,000円/冊）
場所：日本建築学会 建築会館ホール 東京都港区芝5-26-20（JR田町駅、地下鉄三田駅徒歩3分）
主催：建設トップランナー倶楽部 共催：日本青年会議所建設部会
後援：全国建設業協会 日本プロジェクト産業協議会 建築技術支援協会 地方建設記者の会

開催趣旨

大津波を伴い、広域的に甚大な被害をもたらした東日本大震災が発生し、地元の自治体関係者や地域建設業の多くは自ら被災者でありながらも、人命救助や緊急復旧などの対策に動きださなければならなかった。

日本列島が地震の活動期に入っているいま、同様の災害は全国どの地域でも発生する可能性がある。

近代以降の日本では前例のない災害に際し、地元自治体や建設業がどういった状況に直面し、問題にどう対応したのかを、今後の復興の見通しを含め、全国すべての関係者にとって貴重な証言として伝えていただく。

プログラム

【9時30分-10時00分】

開会のことば 日本青年会議所 23年度建設部会長 志多充吉
趣旨説明 建設トップランナー倶楽部代表幹事、日本建築学会会長 和田章
来賓挨拶 国土交通省技監 佐藤直良
芝浦工業大学教授（前国土交通事務次官） 谷口博昭

【10時00分-11時30分】復旧現場からの報告Ⅰ

東北地方整備局における震災への対応と今後に向けて 東北地方整備局企画部長 川嶋直樹
宮城県の被災状況と復旧計画、課題 宮城県土木部事業管理課長 佐々木源
宮城県の現場の課題と提言 深松組社長 深松努

【11時30分-12時30分】昼休み 休憩

【12時30分-14時30分】復旧現場からの報告Ⅱ

来賓挨拶 東京都市大学総長 中村英夫
岩手県の被災状況と復旧計画、課題 岩手県土木整備部河川港湾担当技監 佐藤悟
岩手県の現場の課題と提言 青紀土木社長 青木正紀
福島県の被災状況と課題 福島県土木部技術管理課建設産業室主幹 本田伸一
福島県の現場の課題と提言 石川建設工業社長 石川俊

【14時30分-15時15分】地域建設業ネットワークによる現場支援

日本青年会議所 23年度建設部会の取組み 日本青年会議所建設部会 担当副部会長 飯田誠次郎
北海道建設業協会 救援隊の取組み 砂子組社長 砂子邦弘
建設トップランナー倶楽部の取組み 鈴鍵社長 梅村正裕 富士建設社長 文字和男

【15時15分-15時30分】休憩

【15時30分-17時20分】

パネルディスカッション「大震災の復旧・復興と今後の課題」

パネラー
早稲田大学教授・元土木学会会長 濱田政則
東京大学教授（都市震災軽減工学） 目黒公郎
国土技術研究センター理事長 大石久和
岩手県遠野市（後方支援拠点）市長 本田敏秋
全国建設業協会 技術顧問 富田和久
宮城県 深松組社長 深松努
司会 建設トップランナー倶楽部代表幹事、慶應義塾大学特任教授 米田雅子

【17時20分-17時23分】

閉会のことば 日本青年会議所23年度フォーラム実行委員長 小林勝幸

申込方法

下記ホームページの申込フォームからお申込みください。または裏面の申込書にご記入戴き、FAXでお申込ください。

www.kentop.org/

懇親会

フォーラム終了後、下記の通り懇親会を開催します。奮ってご参加ください。

時間：18時-20時

場所：建築会館ホール（日本建築学会）
別途会費有り（当日お支払いください）

平成23年 建設トップランナーフォーラム

— 東日本大震災—現場からの証言—

参加申込書

<申込み送付先>

建設トップランナー倶楽部 事務局

FAX 03-5876-8463

E-mail info@kentop.org

■参加日時

7月15日(金) 9時半～17時半	フォーラム	参加	不参加
18時～20時	懇親会	参加	不参加

■参加申込者(メールアドレスを含め、すべてご記入ください)

お名前	
所属(会社名等)	
部署・役職名	
郵便番号	
住所	
電話番号	
Fax番号	
E-mail	
コメント (追加参加者名など)	

■開催場所

日本建築学会 建築会館ホール
 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20
 (JR田町駅、都営地下鉄三田駅より徒歩3分)
 (地図)
<http://www.aij.or.jp/jpn/guide/map.htm>



*連絡先: 建設トップランナー倶楽部 事務局 鈴木百合子 大里茂登子 TEL03-5876-8461